

選 択 問 題 紙

法 学 部 1 ・ 2 部

人文学部 1 ・ 2 部（日本文化学科）

2024 年 2 月 12 日

10：00 ～ 11：00（60分）

注 意 事 項

—— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。 ——

1. 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。

問題のページと解答用紙の色を下表で確認すること。

選択問題	ページ	解答用紙
日 本 史 B	2 ～ 9	水 色
世 界 史 B	10 ～ 15	緑 色
地 理 B	16 ～ 26	紫 色
政 治・経 済	28 ～ 38	桃 色

2. 解答用紙は 1 枚だけ提出すること。2 枚以上提出した場合にはすべて無効となる。
3. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
4. 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。
試験終了まで退室してはいけない。
5. 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

世界史 B

1

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

(1) に生まれたムハンマドは、610年頃唯一神アッラーのことばを授けられた預言者であると自覚し、厳格な一神教であるイスラーム教をとなえたが、富の独占を批判して大商人による迫害をうけ、622年に少数の信者を率いて (2) に移住し、ここにイスラーム教徒の共同体を建設した。

630年、ムハンマドは無血のうちに (1) ^(a) を征服した。アラブの諸部族は次々とムハンマドの支配下にはいり、その権威のもとにアラビア半島のゆるやかな統一が実現された。

イスラーム教の聖典『コーラン (クルアーン)』は、ムハンマドにくだされた神のことばの集成である。^(b) その教義の中心はアッラーへの絶対的服従であるが、そのおきては信仰生活だけではなく、政治的・社会的・文化的活動のすべてにおよんでいる。^(c)

ムハンマドの死後、イスラーム教徒は共同体の指導者として (A) ^(d) をカリフに選出した。アラブ人はカリフの指導のもとに大規模な征服活動を開始した。しかし、カリフ権をめぐってイスラーム教徒間に対立が起こり、第4代カリフの (B) が暗殺されると、彼と敵対していたシリア総督の (C) は661年 (3) にウマイヤ朝を開いた。

問1 文中の空欄 (1) ～ (3) にあてはまる都市名を答えよ。

問2 文中の空欄 (A) ～ (C) にあてはまる人物名を答えよ。

問3 下線部 (a) をカタカナ3字で何というか答えよ。

問4 下線部 (b) に関連して、『コーラン』が書かれた言語名を答えよ。

問5 下線部 (c) に関連して、後世の学者たちが、ムスリムの信仰と実行すべき義務を簡潔にまとめたものを、漢字4字で何というか答えよ。

問6 下線部 (d) に関連して、カリフの意味として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 使徒 イ. 預言者 ウ. 後継者 エ. 知識人

2

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

イングランドではヘンリ7世によって（ 1 ）が開かれ、貴族の力を抑えた、絶対王政的な主権国家が目指された。（ 2 ）は王妃との離婚を認めようとしないうローマ教皇と対立して、ローマ教皇ではなく、みずからを教会の最高権威にする国王至上法（首長法）を1534年に制定し、^(a)カトリック世界から離脱した。

1553年に即位した（ 3 ）は、のちのスペイン王（ 4 ）と結婚してカトリックを復活させようとしていたが、1558年に（ 5 ）の治世になると、その翌年、ふたたび国王至上法が制定され、イングランド独自の教会体制が再建された。しかし、この国教会はカトリック勢力と対立すると同時に、教義や儀礼の改革が不十分であるとして、ピューリタン（清教徒）と呼ばれた人々から批判され、不安定な状況が続いた。

1603年、スコットランド王がイングランド王（ 6 ）として即位し、（ 7 ）を開いた。彼は王権神授説^(b)をととなえたが、国民のあいだでは、国王が議会議を無視して重税を課したり、商工業者の活動を妨げたりすることへの批判が高まった。その子である（ 8 ）はさらに専制を強めたことで、1628年、議会議は国王の専制政治を国民の歴史的な権利に基づいて批判した権利の請願を提出した。

このような状況に不満をもった（ 8 ）は、1629年、議会議を解散し、以後11年間、議会議を開かなかった。しかし、同君連合の関係にあったスコットランドで反乱が起こったことで、戦費調達のために、1640年、国王は議会議を招集した。国王は議会議と対立するとすぐに議会議を解散したが、財政上の必要からふたたび議会議を招集した。この議会議でも国王は厳しく批判され、1642年には王党派と議会議派の対立が深刻になった。国王はついに、軍隊での鎮圧をはかり、^(c)ピューリタン革命と呼ばれる内戦が勃発することになったのである。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 8 ）にあてはまる人名または語句を、次のア～トからそれぞれ1つ選び、記号で答えよ。

- | | | |
|-------------|--------------|-------------|
| ア. カール5世 | イ. カルロス1世 | ウ. フリードリヒ2世 |
| エ. テューダー朝 | オ. ルイ16世 | カ. ヘンリ8世 |
| キ. マリア=テレジア | ク. サファヴィー朝 | ケ. チャールズ1世 |
| コ. ロマノフ朝 | サ. オラニエ公ウィレム | シ. ステュアート朝 |
| ス. メアリ1世 | セ. フランソワ1世 | ソ. エリザベス1世 |
| タ. メフメト2世 | チ. ジェームズ1世 | ツ. ルイ14世 |
| テ. ブルボン朝 | ト. フェリペ2世 | |

問2 下線部(a)に関連して、下の(1)・(2)の問いに答えよ。

- (1) 以下の文を読み、文中の空欄（ A ）・（ B ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

カトリック教会への批判が強まるなか、1517年、（ A ）は『95カ条の論題』を公表して、教皇庁を厳しく批判した。このような（ A ）による宗教改革の進展を前にして、カトリックの側も、腐敗を改め、勢力を盛り返そうとつとめた。とりわけ1545年から断続的に開かれた（ B ）では、教義の確認と教会の改革がはかられ、その後のカトリック教会の重要な指針がつけられた。

- (2) （ A ）の説に刺激された農民が起こしたドイツ農民戦争において、チューリングェンでこの反乱を指導し、農奴制の廃止や共有社会の実現などを求め、のちに処刑された人物は誰か、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. カルヴァン イ. ミュンツァー ウ. ツヴィングリ エ. ノックス

問3 下線部(b)に関連して、『統治二論（市民政府二論）』などの著者で、不法な統治への人民の抵抗の権利を擁護した人物は誰か、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. グロティウス イ. ホッブズ ウ. ロック エ. カント

問4 下線部(c)に関連して、以下の文を読み、文中の空欄（ A ）～（ C ）にあてはまる語句を、それぞれ漢字で答えよ。

内戦は、当初は王党派が優勢であったが、議会派の主力となった（ A ）派のクロムウェルが、よく統率された鉄騎隊を編成し、議会派を勝利に導いた。（ A ）派は急進的な主張を掲げた（ B ）派と組んで、スコットランドやロンドン商人に支持者が多かった穏健な（ C ）派を議会から追放した。1649年、クロムウェルは国王を処刑して、共和政をうちたてた。

3

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

ロシアは19世紀半ば、東シベリア総督（ A ）のもとで中国への圧力を強化し、1858年に清とアイグエン条約を結んで（ 1 ）以北を領有した。ついで1860年には（ 2 ）戦争の調停の見返りとして北京条約を結んで沿海州を獲得し、（ 3 ）港を開いて太平洋進出の根拠地とした。

1862年、清の陝西省と甘肅省で西北ムスリム大反乱が発生し、1864年には新疆^(a)のカシュガルでもムスリム蜂起が起こった。フェルガナ盆地の（ ア ）国はムスリムを支援すべく将軍（ B ）を派遣したが、（ B ）は自立して独立政権を建設し新疆を支配した。これに乘じ、ロシアは1864年に（ ア ）国、1868年にブハラ・ハン国、1873年にホラズム地方の（ イ ）国に侵攻してそれぞれ保護国とし、1876年には（ ア ）国を併合した。また、清に対しても、1871年に居住民保護の名目で新疆北部に進軍しイリを占領した。

1876年、清の陝甘総督（ C ）が新疆奪還に動き、（ B ）は敗れて1877年に死亡した。その後、イリの帰属が問題となり、（ C ）はロシアとの武力対決を主張したが、外交交渉が進められ、1881年にイ^(b)リ条約が締結されて決着した。

問1 文中の空欄（ 1 ）にあてはまる河川名を答えよ。

問2 文中の空欄（ 2 ）にあてはまる戦争名を答えよ。

問3 文中の空欄（ 3 ）にあてはまる都市名を答えよ。

問4 文中の空欄（ A ）～（ C ）にあてはまる人物名を答えよ。

問5 文中の空欄（ ア ）（ イ ）にあてはまる国名を答えよ。

問6 下線部(a)に関連して、新疆の2023年現在の状況の説明として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 東トルキスタン一帯の地域で、中国の自治区である

イ. 西トルキスタン一帯の地域で、中央アジア5カ国とアフガニスタン北部に当たる

ウ. ゴビ砂漠北側一帯の地域で、独立国である

エ. ゴビ砂漠南側一帯の地域で、中国の自治区である

問7 下線部(b)に関連して、イリ条約を締結したときの清の皇帝は光緒帝であるが、当時清の政治の実権を握っており、1875年に4歳の光緒帝を擁立して即位させた、光緒帝の母の姉の名を答えよ。

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

19世紀の後半までモンロー主義に則って、国内の経済建設に専心してきたアメリカ合衆国であったが、1898年に（ 1 ）と戦ってこれを破り、フィリピンやカリブ海^(a)の島々を獲得した。翌年の1899年には国務長官の（ 2 ）が門戸開放宣言を発して、列強による分割が進む中国への経済進出を図った。そして、1913年にアメリカ大統領になったウィルソンも、中米への影響力拡大に努め、内戦状態にあった（ 3 ）に介入したり、1914年にパナマ運河^(b)が完成すると、その管理権を握るなど、中米やカリブ海地域での覇権を確立した。

1914年に第一次世界大戦が勃発すると、アメリカは中立の立場を保っていたが、1917年2月に始まったドイツの（ 4 ）作戦を契機に同国と断交した後、3月にロシアで発生した二月革命^(c)を経て、4月に協商国側（連合国側）に立って参戦した。さらに11月の十月革命で権力を掌握した共産主義者のレーニンが、無併合・無賠償・民族自決に基づく即時講和を求める（ 5 ）を発表した。これに対して、ウィルソンは十四^(d)カ条の原則を表明し、ロシアの革命政権の動きに対抗しつつ、戦後の国際秩序の方向性を提示した。ウィルソンの構想の中心にあったのは、新たな国際的な平和機構である国際連盟^(e)であったが、国際的負担に反対する議会上院が（ 6 ）条約批准を拒否したため、アメリカは連盟に参加しなかった。

第二次世界大戦下では、ローズヴェルト大統領は1941年8月、イギリスのチャーチル首相と共に（ 7 ）を発表して、戦後の世界平和の構想を明らかにした。アメリカ・イギリス・ソ連の三か国首脳は、1943年11～12月のテヘラン会談で第二戦線の形成^(f)に合意、1945年2月にはクリミア半島の（ 8 ）で会談し、ドイツ処理の大綱、秘密条項としてドイツ降伏後3か月以内のソ連の対日参戦を決めた。第二次大戦後の世界では、大戦を通じて一層経済力を高めたアメリカ中心の資本主義陣営と、ソ連中心の社会主義陣営^(g)の対立がグローバルに展開される状況が現出する。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 8 ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、これら地域に対して19世紀末以降に展開された軍事力を背景にした外交政策を何と呼ぶか、漢字4字で答えよ。

問3 下線部(b)に関連して、1977年にパナマ運河をパナマに返還する条約を成立させたアメリカ大統領の名を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. フォード イ. ニクソン ウ. レーガン エ. カーター

問4 下線部(c)に関連して、この革命で退位を余儀なくされたロマノフ王朝最後の皇帝の名を答えよ。

問5 下線部(d)に関連して、この原則として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 秘密外交の廃止 イ. 労働・生活環境改善 ウ. 軍備の縮小 エ. 海洋の自由

問6 下線部(e)に関連して、国際連盟の付属機関として適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 国際労働機関 イ. 世界保健機関 ウ. 国際通貨基金 エ. ユネスコ

問7 下線部(f)に関連して、1944年6月に米英連合軍による北フランス上陸作戦が敢行され、西方からのドイツへの反攻が開始されるが、この作戦を何と呼ぶか、答えよ。

問8 下線部(g)に関連して、米ソの直接的な戦争に至らない形で1980年代末まで続いたこの対立を何と呼ぶか、漢字2字で答えよ。